

項目	内容
名称	シトロネラ油、コウスイガヤ [英]Citronella Oil [学名]Cymbopogon nardus (L.) Rendle
概要	シトロネラ油は、オガルカヤ属植物であるセイロンシトロネラ (Cymbopogon nardus)、ジャワシトロネラ (Cymbopogon winterianus) から得られた精油。セイロンシトロネラ(Cymbopogon nardus)は主にスリランカ南部が、ジャワシトロネラ (Cymbopogon winterianus) はインドネシアをはじめとする熱帯地方が主な栽培地である。ともに高さ2 m程度に生長し、葉と茎からとれる精油は香料や駆虫剤として利用されている。
法規・制度	<p>■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p> <p>■ 食品添加物 ・天然香料基原物質リスト シトロネラが収載されている。</p> <p>■ 海外情報 ・米国では、GRASに該当する。</p>
成分の特性・品質	

主な成分・性質	・シトロネラール、ゲラニオール、シトロネロール、アセテート、プロピオネート、リモネン、ピネン、カンフェン、ブルボネン、カリオフィレン、エレモール、ファルネソール、オイゲノール、メチルオイゲノール、遊離酸などを含む (23)。
分析法	・成分をGC-FIDおよびGC/MSで分析した報告がある (PMID:22816268) (PMID:17089103)。 ・シトラールをHPLCで分析した報告がある (PMID:15740922)。
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (23) 天然食品・薬品・化粧品 の事典 朝倉書店 小林彰夫ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について) (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (110) 天然香料基原物質リスト (公財) 日本食品化学研究振興財団 (1985)179107) トキシコロジーフォーラム . 1985;8(1):91-105. (PMID:22816268) J AOAC Int. 2012 May-Jun;95(3):763-72. (PMID:17089103) Anal Bioanal Chem. 2006 Dec;386(7-8):2141-52. (PMID:15740922) J Pharm Biomed Anal. 2005 Mar 9;37(3):597-601. (PMID:18564809) Anaesth Intensive Care. 2008 May;36(3):449-53. (PMID:1675696) J Toxicol Clin Toxicol. 1991;29(2):257-62. (PMID:5147185) Indian J Exp Biol. 1971 Oct;9(4):515-6. (PMID:4206086) Food Cosmet Toxicol. 1973 Dec;11(6):1011-81.